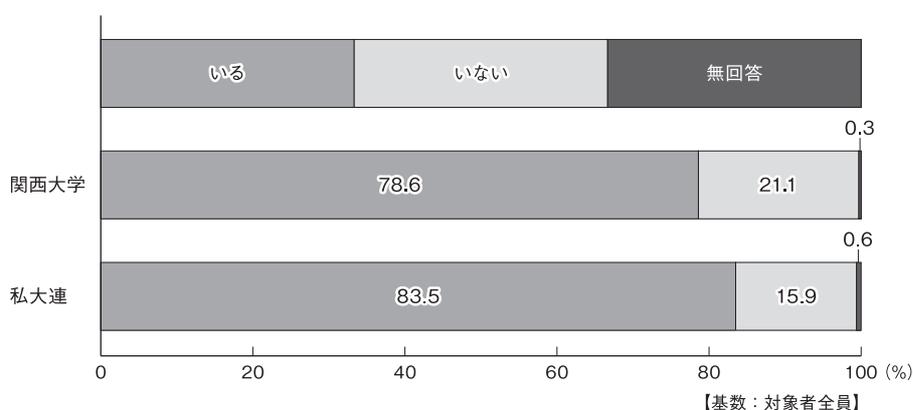


友人

Q53

現在、自分のことを何でも話せる友人がいますか。一つだけ選んでください。



約2割の学生が何でも話せる友人がいない

何でも話せる友人が「いる」と回答した学生が78.6%、何でも話せる友人が「いない」と回答した学生が21.1%という結果になった。

前回調査（平成22年度）と比較すると、「何でも話せる友人がいる」と回答した割合は1.0ポイント低くなり、「何でも話せる友人がいない」と回答した割合は1.1ポイント高くなり、心の支えとなる友人がいない学生が増加していることが分かった。

また、「学生生活の充実度」をクロス集計で見ると、何でも話せる友人が「いる」と回答した学生は、何でも話せる友人が「いない」と回答した学生よりも充実度が高く、学生生活において様々な悩みを打ち明けられる友人は不可欠な存在であるといえる。

本学としてこの結果を重く受け止め、学生が孤立し、一人で思い悩むことの無いようサポートを充実させる必要がある。